

5分で読める!?

# 要介護認定調査ニュース

Vol.1.8 (解答編)

クイズの答えです。迷ったり、間違えてしまった問題があれば、ぜひテキストを開いて、定義の確認をしてみてください。思い込みを解消して、調査スキルアップ!!です。

## 問題1

3-4 (短期記憶)

調査当日の昼食で何を食べたかまで答えることができた。家族の話では、日頃は物忘れがひどく、直前のことも覚えていないことが多いとのこと。答えることができたので、「できる」を選択する。  
……○か×か?

## 答え×

調査当日の状況と、調査対象者や介護者から聞き取りした日頃の状況が異なる場合は、一定期間(調査日より概ね一週間)の状況において、より頻回な状況に基づき選択を行うこととされています。選択した根拠を具体的に特記事項に書きましょう。

## 問題2

2-5 (排尿)

夜間はポータブルトイレに排尿し(1回)家族が片づけをする。日中は6~7回排尿があり、一連の行為に介助は無いため、「介助されていない」を選択する。  
……○か×か?

## 答え○

ポータブルトイレの後始末を一括して行う場合は、回数に関わらず「排尿後の後始末」として評価しますが、時間帯により介助の方法が異なる場合には、より頻回に見られる状況や日頃の状況で選択をします。このケースでは日中の状況で評価をし、夜間の状況は特記事項に記載することになります。

## 問題3

2-3 (えん下)

毎食時、とろみをつけているため、自然に飲み込みができているが、水を飲むとむせることがあるため「見守り等」を選択する。  
……○か×か?

## 答え×

食物を経口より摂取する際の飲み込む能力を評価します。水や薬では評価しないこと、また、食物の形状により異なる場合には日頃の状況で選択すること、に注意が必要です。毎食とろみをつけることにより飲み込みができていますので、「できる」を選択します。

**問題4****2-4 (食事)**

経口摂取ができないため、栄養目的で点滴を行っている。食事の介助は発生していないため、「介助なし」を選択する。 ……○か×か？

**答え×**

経口摂取がなく、点滴のみしか行っていない場合は、経管栄養や中心静脈栄養と同様に考え、「全介助」を選択します。(保険者判断のため、他自治体保険者の調査を行う場合には、念のため各保険者にお問い合わせください。)

**問題5****5-6 (簡単な調理)**

炊飯はできないため、ヘルパーが行っている(週2回)。ヘルパーの訪問がない日は弁当を購入することが多い。弁当や惣菜のあたためはできるため、「介助されていない」を選択する。 ……○か×か？

**答え○**

簡単な調理とは、①炊飯 ②弁当、惣菜、レトルト食品、冷凍食品の加熱 ③即席めん調理 この3項目について、介助が行われているかどうかで評価します。そして、時間帯や体調等によって介助の方法が異なる場合には、一定期間(調査日より概ね一週間)の状況において、より頻回な状況に基づき選択を行うこととされています。このケースではあたためを行っている頻度のほうが多いため、「介助されていない」が正解です。

## お知らせ

要介護認定適正化事業ホームページに

- 「認定調査の基本的な考え方」講義動画
- 「介護認定審査会の手順と特記事項の書き方」解説動画

が掲載されています。ぜひ一度ご覧ください。

[http://nintei.net/2\\_1ksksr.html](http://nintei.net/2_1ksksr.html)



金沢区幸せお届け大使

ぼたんちゃん